

1. 本県周辺海域の概況(図1, 11/6現在)

- ・黒潮は犬吠埼の南東45マイルを東北東に流れています。
- ・親潮第1分枝の先端位置は、北緯41度、東経150.5度付近(青森県はるか沖)にあり、親潮の面積は平年よりかなり小さくなっています。
- ・東北海域の沿岸域では、海面水温が「平年より低い」状態となっています。また、茨城県沿岸域でも概ね「平年より低い」状態です(気象庁10/31発表)。

2. 海洋観測結果(10/31～11/1:調査船「いばらき丸」)

- ・平面図を図2～4に、鉛直図を図5に示しました(水温, 前月差, 平年差)。
- ・前月と比べると、表層ではほぼ全域で降温しました。一方、50m以深では会瀬沖と犬吠埼沖では降温しましたが、沿岸域を中心に広く昇温しました。
- ・平年と比べると、沿岸域と鹿島～犬吠埼沖では「平年並み～やや高め」でした。一方、会瀬～大洗沖では「やや低め」となりました。
- ・会瀬～大洗定線では広く逆潮が観測されました。

3. 今後1か月の見通し

- ・親潮の勢力は弱く、茨城県への直接的な冷水の影響は小さいでしょう。
- ・黒潮は、日本の南を大きく蛇行する大蛇行状態となっています。今後、茨城県沖の表層を中心に暖水の影響がある見通しです。
- ・1か月後の水温は、表層で「平年並み～やや高め」、下層で「平年並み」で推移するでしょう。

※12月の30年平均(1981-2010)海面水温(東経142度まで)

会瀬:16～17℃台 大洗:14～18℃台 鹿島:15～19℃台 犬吠埼:17～21℃台

※詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

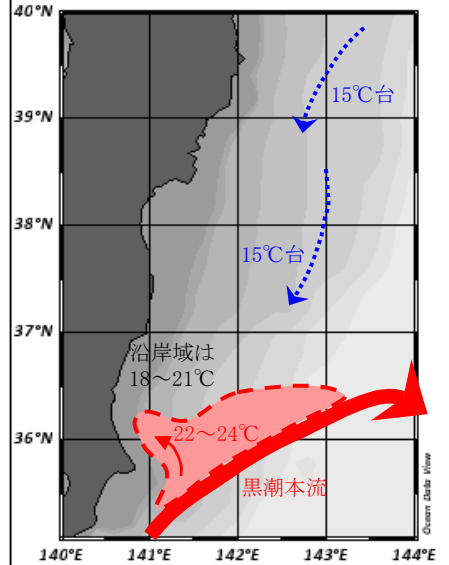
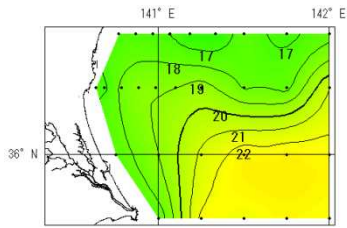
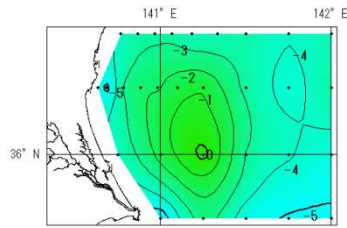


図1. 海況の概要
(11月6日)

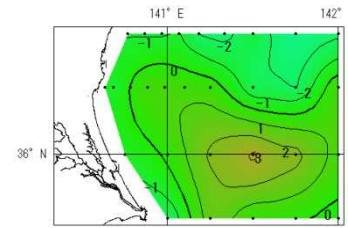
(回遊性資源部 鈴木 裕也)



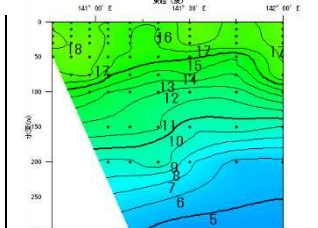
水深0m



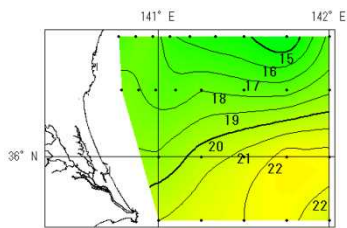
水深0m



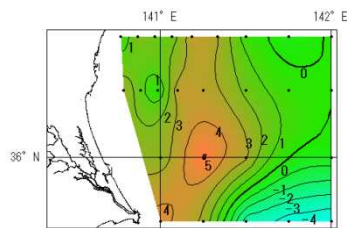
水深0m



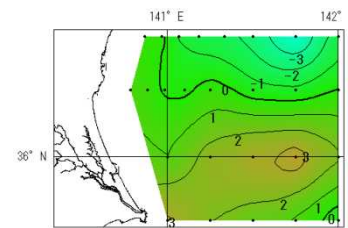
会瀬



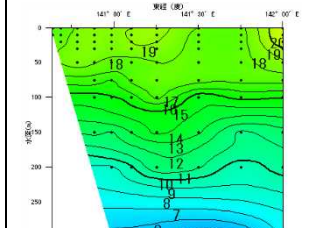
50m



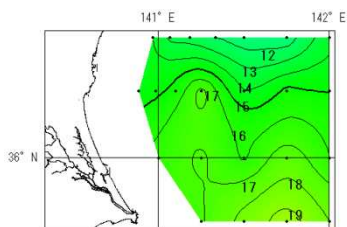
50m



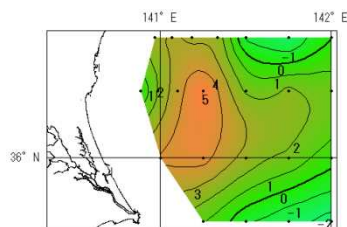
50m



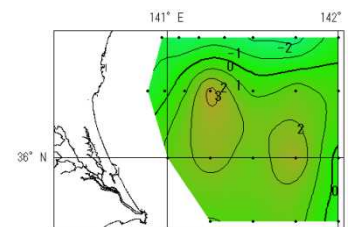
大洗



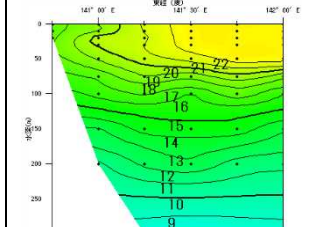
100m



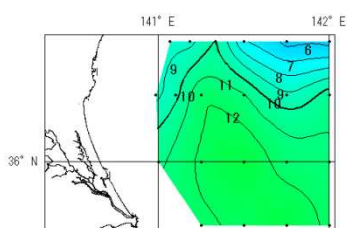
100m



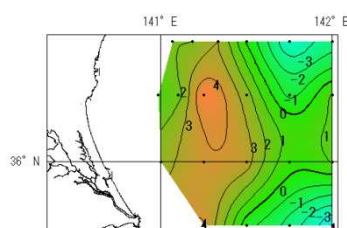
100m



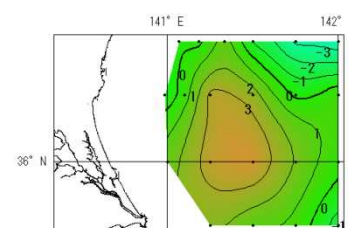
鹿島



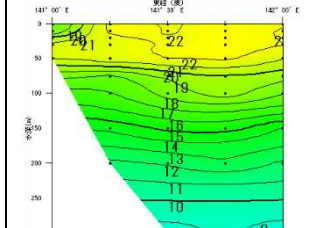
200m



200m



200m



犬吠埼

図2. 層別水温

図3. 水温前月差

図4. 水温平年差

図5. 定線別鉛直水温

[次号予告] H29.11.14発行の「水産の窓」は、「主要魚種の生態と資源(データ更新)」を予定しています。